

# Pal

～仲間



2024  
Winter Edition  
Vol.124

2024年(令和6年)12月28日発行

行ってみたいな あの店・この店「Steady Coffee (ステディコーヒー)」…………… 1  
 外国人市民インタビュー 『ミラ・ニャン・トゥイさん』、外国人市民サミットを終えて…………… 2  
 写真で振り返る2024年、日本語教室検索サイト「やまとDEにほんご」のご案内…………… 3  
 公益財団法人 大和市国際化協会からのお知らせ …………… 4

発行■ 公益財団法人 大和市国際化協会  
 〒242-0018 大和市深見西1-3-17  
 市民活動拠点ペテルギウス北館1階  
 TEL 046-265-6051 FAX 046-265-6052  
 URL : <http://www.yamato-kokusai.or.jp>  
 Email : [pal@yamato-kokusai.or.jp](mailto:pal@yamato-kokusai.or.jp)

行ってみたいな  
あの店・この店  
**Steady Coffee**  
ステディコーヒー



今回の「行ってみたいなあの店・この店」は今年8月にオープンしたばかりのベトナム料理の店「Steady Coffee(ステディコーヒー)」をご紹介します。来日20年のミラさんが経営するこのレストランは、桜ヶ丘駅東口から徒歩1分。目の前に有料駐車場があり、スーパーや薬局に隣接する、とてもアクセスのいい場所にあります。店内は20席ほどで、ゆっくり食事ができる空間です。

鶏や牛の骨を長時間じっくり煮込んだスープがおいしい「フォー」、たっぷりの野菜が入った「バインミー」や「生春巻き」など、ベトナム料理の定番がいただけます。バインミーはコクのある特製ソースがアクセントになっており、具のおいしさを引き立てます。パンは東京から仕入れているこだわりのバインミー用のパンを使用。外はカリッと中はしっとりしていて特製ソースとマッチしていました。

料理のほか、様々なコーヒーが楽しめるSteady Coffee。最近ベトナムで大人気の「塩コーヒー」や練乳の甘さがクセになる「ベトナムコーヒー」などが楽しめます。お店にうかがった日はカラッとした秋の空気が漂いつつも、外を歩くとジワッと汗をかくような夏日。そんな暑い日に飲む冷たいベトナムコーヒーは格別で、甘さで一気に元気が取り戻せました。

「これからもベトナムのトレンドを発信していきたい！」というミラさん。新メニューを色々と考えているようで、定期的に通いたくなるお店です。食事するだけでなく、カフェに訪れてみてはいかがでしょうか。



【住 所】 大和市上和田957-2  
 【営業時間】 火～金曜日 10時30分～21時 (L.O. 20時30分)  
 土・日曜日 10時30分～22時 (L.O. 21時30分)  
 【定休日】 月曜日  
 【電 話】 080-4298-7979

## 外国人市民インタビュー

## ミラ・ニャン・トゥイさん

今回は「行ってみたいなあのお店・この店」でもご紹介したベトナム料理の店「Steady Coffee」のオーナーミラ・ニャン・トゥイさんにお話を伺いました。



ベトナム南部の大都市ホーチミンと首都ハノイの間にあるクイニョン出身のミラさん。「聞き馴染みのない都市だな・・・」と思う方も少なくないと思いますが、クイニョンはベトナムの4大リゾート地として知られ、国内外から多くの観光客が美しい海と自然を楽しむに來るところだそうです。

ミラさんは20年ほど前に来日し、神奈川県で新しい生活をスタートさせました。「来日する前はレストランスタッフやパーティーとして働いた経験があり、もともと料理が好きだったので、いつか日本でレストランを開いて本場の味を提供したいとずっと願っていました！接客業をとおして、そして独学で身に着けたビジネススキルを活かしてみたいと考えていました！」とこれまでを振り返り、レストランをオープンするに至ったきっかけを話してくれました。

「レストランを始めるのに一番苦労したことは？」と聞くと「物件探し」と即答。「駅から近いところを探していた」というミラさんは昨年運よく今回の物件に巡り合いました。もともとは日本料理屋だった物件の内装をベトナム風に改装。ごんまりとした店内にはカウンターとテーブル席あわせて20席ほどあり、ゆっくりに食事を楽しめる空間となっています。

オープンして間もない現在は、「モーニングサービス（オープンから11時までドリンク1杯を注文すると、トースト1枚無料）」を実施するなど、お客さんが喜んでくれることを最優先に、様々なアイデアを試している最中です。「初めてのレストラン経営で、日々試行錯誤です。お客さんが何を望んでいるのか？毎日新しいメニューやサービスを考えています」と楽しそうに話してくれました。また「ベトナムに住む友人に現地の流行を聞き、日本人の舌にも合うようアレンジして提供しています」と日々のメニュー開発に取り組んでいるミラさん。

今後の展望について伺うと「2号店を出したい！都内にも展開していきたい！」と力強く語ってくれました。一人でも多くの人に、ミラさんが作る美味しいベトナム料理を味わってもらえるといいですね。

## 外国人市民サミットを終えて



9月29日(日)、シリウス6階の生涯学習センターで外国人市民サミットを実施しました。このサミットは、外国人市民と大和市長との懇談の場を設けるもので15回目を迎えました。今回は桜美林大学の菊池准教授の進行の下、参加者が4つのグループに分かれ、グループごとに1つだけテーマを選び、どういった支援があればよいかについて話し合いました。

テーマの一つは「日本人と外国人の交流」。外国人の自分が子育てをしているときは子育ての情報が少なかったが、子育てママ向けのイベントに参加したことがきっかけでママ友を通じて

交流が広がった、自宅でハロウィンパーティを行ったところ子どもたちだけでなく日本人の親とも知り合うことができた、といった経験が語られました。国際フェスティバルのような大きなイベントもいいけれども、少人数が集まるような形だと交流が深まり、楽しいので交流が続いていくのではないかという意見が出ました。

別のテーマは「外国人の生活サポート」。子どもが急に熱を出したときに夜間の医療機関にかかるのがたいへんだった、という方が知り合いなどを通じてやっとの思いで鶴間の地域医療センターに行くことができた経験を話してくれました。「災害」については、参加者の一人が3.11のとき、近くに知り合いや頼れる人がいない上に日本語もわからないので、どこから情報を得られるのかわからず、パニックになった経験を話してくれました。「日本語学習」というテーマでは、「デカイ」をはじめとして話し言葉と書き言葉の表現が異なるので戸惑うという話がありました。日本人との交友関係が少ない状況があるので、日本語を学びたい外国人と日本人の両者を積極的にマッチングできるといいのではという意見が出ました。

多方面にわたる話し合いの中から一部だけご紹介しました。この場は行政が外国人市民の意見に耳を傾ける場でもあり、今回交わされた内容を当協会が行政に伝えることで地域の多文化共生を進め、外国人市民も暮らしやすいまちづくりにつなげてまいります。

## 「大和市プレスクール」渋谷学習センター(IKOZA)でも開催



毎年生涯学習センター(シリウス)で開催している「大和市プレスクール」を今年から渋谷学習センター(IKOZA)でも開催しました。プログラムをとおして、4月から小学生になる子どもたちはひらがなで自分の名前を書いたり、1から100までの数字を勉強したりしました。

## 「にほんごをはじめよう」開校



初めて日本語を学ぶ方を対象に「にほんごをはじめよう」クラスを6月から開校しました。8回にわたり日本語教育の有資格者から日本語の基礎を学ぶクラスで、まずは慣れてもらうことを目標に、年4期開催しています。

## 「学習サポート教室(ほうかごきょうしつ)」開始



4月から毎週火曜日に小・中・高校生を対象とした「学習サポート教室(ほうかごきょうしつ)」を開始しました。学校の宿題を持ってくる子、日本語を学ぶ子…なかなか学習が進まない日もあります子どもたちに合わせてボランティアがサポートしています。

## 写真で振り返る 2024年

### 「伝える! 伝わる! 「やさしい日本語」研修」開催



7月、大和市職員向けに「外国人にわかりやすく行政情報を伝えるためには、どう工夫すればよいか?」を考えるやさしい日本語研修を行いました。参加者からは「誰にでも伝えることができるように情報をトリアージすることが大切だと感じた」「日本人にとって不便と感じることは外国人はもっと不便なのだとわかった」といった感想が寄せられました。

### 夏休み子ども教室内で初めて子ども食堂を開催



7月下旬、「夏休み子ども教室」を実施し、最終日にはカレーハウスCoCo壱番屋(ココイチ)小田急鶴間駅前店(大和会場)および子ども食堂プロジェクト@やまと(高座渋谷会場)の協力により、子ども食堂を実施することができました。連日の暑さにも負けず勉強を頑張った後のカレーは格別で、子どもたち全員の笑顔が見られました。

## 日本語教室検索サイト「やまとDEにほんご」のご案内

この度、国際化協会では、大和市で日本語を学びたいと希望する外国人市民に学びの情報を提供する検索サイト「やまとDEにほんご」を開設しました。

場所や曜日など希望の条件に合わせて地域の教室をおすすめする検索機能に加え、日本語に関連するイベントの掲示板、日本語学習と大和市での生活について役立つ情報を集めたリンク集などのコンテンツを提供しています。自動翻訳機能を使い多言語で情報を提供するほか、ひらがなやカタカナ、ローマ字のルビふり機能の使用が可能です。

またこのサイトの大きな特徴として、すべての問い合わせを一度国際化協会が受けることで、多言語での問い合わせに対応できるほか、日本語コーディネーターが各教室と学習希望者をつなぎながら、学習希望者の状況に合わせた日本語学習のアドバイスを行います。

ぜひ、広く外国人市民にご案内いただくとともに、掲載を希望される情報がありましたら随時受け付けておりますのでご活用ください。



公益財団法人 大和市国際化協会からのお知らせ

9:00~16:00 ベトナム語  
10:00~13:00 タガログ語  
10:00~13:00 中国語  
9:00~17:00 スペイン語

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
18	19	20	21	22	23	24
26	27	28	29	30	31	
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

1月

2月

3月

【ピクアツツ!】  
翻訳ボランティア  
研修会

にほんごをはじめよう  
第4期  
(2025/1/21~  
2025/3/18)

【ピクアツツ!】  
通訳ボランティア  
研修会 1

日本語ボランティア  
養成講座 1

日本語ボランティア  
養成講座 2

日本語ボランティア  
養成講座 3

日本語ボランティア  
養成講座 4

【ピクアツツ!】  
日本語ボランティア  
交流会

【ピクアツツ!】  
通訳ボランティア  
研修会 2

日本語ボランティア  
養成講座 5

【ピクアツツ!】  
多文化共生防災研修会

【ピクアツツ!】  
日本語教授法ブラッシュ  
アップ講座 第3回

日本語ボランティア  
養成講座 6

外国人ママの  
ひろば

日本語ボランティア  
養成講座 7

【ピクアツツ!】  
日本語教授法ブラッシュ  
アップ講座 第4回

日本語ボランティア  
養成講座 8

外国人ママの  
ひろば

Pal  
Vol.125  
発行

土曜開庁日 【毎週火曜日】にほんごをはじめよう(午前10時より) ほかごきょうしつ(午後4時30分より)

■公益財団法人大和市国際化協会  
〒242-0018  
神奈川県大和市深見西1-3-17  
市民活動拠点ベテルギウス北館1階  
Tel: 046-265-6051  
Fax: 046-265-6052  
Email: pal@yamato-kokusai.or.jp  
https://www.yamato-kokusai.or.jp  
受付時間 月・水・金 第1,3土曜日  
8:30~17:00  
火・木 8:30~20:15



ピクアツツ!

- ①開催日時 ②場所 ③費用 ④内容 ⑤講師
- ⑥対象 ⑦定員 ⑧申込方法

**多文化共生防災研修会**

大きな災害に備え、日本語がわからない人に災害の情報を伝えることができるよう、研修会を実施します。

①2025年2月16日(日)9時30分~12時 ②引地台中学校1階会議室・工作室 ③無料 ④災害のときに外国人が直面する課題についての講座及び外国人参加者との合同ワークショップ(やさしい日本語とピクトグラムを使った情報伝達)

⑤NPO法人多文化共生マネージャー全国協議会理事 高橋伸行氏 ⑥どなたでも ⑦なし ⑧QRコードから事前にお申込みください。

**日本語ボランティア交流会**

①2025年1月30日(木)13時30分~15時30分 ②市民活動拠点ベテルギウス北館会議室 ③無料 ④ボランティア間の交流を通して活動の悩みや不安を共有します。⑥国際交流サロンで活動しているもしくは活動してみたいと思っている日本語ボランティア ⑦20名 ⑧1月4日(土)から、現在活動中のボランティアを優先して先着順で受け付けます。席に余裕があった場合、1月20日(月)より未活動中の登録ボランティア、登録したいと思っているボランティアの受付を開始します。

**日本語教授法ブラッシュアップ講座**

2回の講習を通して、学習者が安心して発話できるレッスンづくりに大切な2つのスキルについて学びます。1回からご参加いただけます。

**第3回 学習者の誤用をなくし、表現力を伸ばすには**  
間違いを指摘されてばかりでは、学習へのモチベーションも下がってしまうというもの。レッスン中は何度も間違えてよいことを学習者に実感してもらうには、学習者自身も間違いに気づき、その場でボランティアと一緒に考えること、正しい表現を何度も練習し表現力を伸ばすことで、学びのチャンスと捉えてもらうことが有効です。「これでもうましがええない!日本語文法ブラッシュアップトレーニング」の著者である仲山淳子さんを講師にお招きし教えていただきます。

**第4回 学習者の声を「聴く耳」を磨こう**  
「聴く耳」。磨くのは学習者の「耳」ではなく支援者の「耳」のことです。母語話者とそうではない人の間のコミュニケーションでは、母語話者が「意識して聴く」ことが大切です。学習者の発話を引き出すための「傾聴」の方法を学びましょう。日本語学習支援者であり傾聴コーチでもある吉田ゆみさんに講師をお願いしました。

第3回: 2025年2月22日(土) 13時30分~15時30分  
《講師》仲山淳子氏(フリーランス日本語教師)

第4回: 2025年3月1日(土) 13時30分~15時30分  
《講師》吉田ゆみ氏(日本語学習支援者、傾聴コーチ、キャリアアカウンタラー)

会場: いずれもベテルギウス北館1階会議室  
対象: 地域で日本語を教えている方、教えてみたいと思っている方  
定員: 30名  
申込: 1月4日(土)から、現在活動中のボランティアを優先して先着順で受け付けます。席に余裕があった場合、2月3日(月)より未活動中のボランティア、登録したいと思っているボランティアの受付を開始します。

**通訳・翻訳ボランティア研修会**

①第1回目(翻訳)2025年1月19日(日)10時~11時30分  
第2回目(通訳)2025年1月23日(木)13時30分~15時  
第3回目(通訳)2025年2月13日(木)13時30分~15時

②市民活動拠点ベテルギウス北館会議室 ③無料 ④第1回では翻訳に必要な基本的スキルを学び、適した単語選びのコツを学びます。第2・3回は通訳の基本的スキル(メモの取り方や伝達方法のコツなど)を学びロールプレイをとおして習得を目指します。⑤第1回:株式会社 メディア総合研究所キース ブラディ氏(カナダ出身)第2・3回:認定NPO法人多言語社会リソースかながわ(MICかながわ) 田中圭氏 ⑥通訳・翻訳ボランティアで活動中の方、通訳・翻訳ボランティアに興味のある方 ⑦第1・2回:全言語、第3回:英語(他言語の方はオブザーバー参加可) ⑧各回20名程度 ⑨QRコードから事前にお申込みください。